

誰にでも、避けがたく人生の転機は訪れる。





とある怪談の思い出。

数十年前  
菊原小 旧校舎



学校の経緯と  
因縁怪談を勉強い  
してゐるんじゃないか

貴様などいわ！



「何者だ  
こいつけす

昨日から学校に  
住み着いている  
幽霊のようです



そして私は  
テケテケ

十三階段と共に  
この学校の  
「七不思議」の  
メンバーだ

「と書いても  
私はまだ  
新参だかな



彼は  
十三階段

この学校の  
長をしている



なりたい

アイドルに

……そうか

だったら  
君はまず

自分だけの  
武器を探す事だ

そしてよく  
考えるんだ

子供が学校の  
ことで怖さを  
感じるか







ワイ

たったら彈り道  
氣をつけた方が  
いいぜ！

髪が長くて  
白い服着た  
女に……

ワイ



片手に持った  
人形を  
引きずりながら  
歩いてんだよね

あッレ  
俺も聞いたコト  
あるよー



幽霊屋敷

うす暗さと  
一日の終わるまじきに  
包まれる下校の道……



テケテケ  
今の話……

ええ



ホシモノの人間  
引きずってたん  
だってさー

カ  
ウソつけー



学校の「中」  
ではなく「外」か

この期間中で  
モノになっていた  
とはか

目が赤又は  
黒い

手足を隠され  
死ぬまで  
引きずられる

その名は

トキコさん







「七不思議」は  
特別な存在

学校怪談の  
アイドルだと  
信じている

原作／井上雄二  
漫画／吉岡公威  
11月7日（土）公開  
541





ヒキコさんは  
昔から  
変わらないな



思えば  
思えば

国より  
仕事に一所で

夕暮れの中  
人影を引きずる姿が  
眩しかったよ

校舎がまだ  
本校の頃からの  
古い付き合いだー

# 怪談 イブデブ



1999年11月16日 月刊 雑誌発売中



テケテケ



全部  
お前のせい  
だからな

引きずって  
しまいそうになる

「ヒキコさんは  
諦めたはずなのに





青春イズデッド。